ミホの メーカー探訪 豊丸産業

遊技機メーカーをたずねてインタビューを行う当企画。2回目の企業は、豊かな発想力により独創性の高いマシンを数多く輩出する名古屋の老舗・豊丸産業だ。外柔内剛な人柄がにじみ出る社長に会社の過去から現在、そして未来を語っていただこう。

KIBUN PACHI-PACHI委員会 Vol.35

気分がパチパチあがるような、明るく楽しい体験をもたらしてくれる――そんなパチンコ・パチスロのエンターテインメント性を広めるため、パチンコメーカーで構成される日本遊技機工業組合が発足した。

良い意味で ヘンタイと呼ばれる老舗メーカー

パチンコ必勝ガイド誌上で活躍するミホは豊丸産業本社の最寄り「黄金（こがね）駅」の名称に過敏な反応を示す派手好きヤンキーキャラ。普段は強気な彼女も初のインタビュー相手が社長とあってさすがにブルッているようだが、否応なしに取材は開始された。

ミホ 豊丸産業の成り立ちを教えてください。

永野光容社長（以降：永野氏） 名古屋で軍需産業の下請けをやっていた約300の会社が終戦により仕事を失い、代わりに作り始めたと言われているパチンコ。我々が家内工業的に参入し法人化したのは1960年です。屋号は先代で創業者の永野裕豊の「豊」の字を○で囲って豊丸。当時は3人での共同経営だったそうで、「円満に」という意味も込められていたのだと聞いています。

ミホ ロゴマークにはどんな意味がありますか？

永野氏 左側がアルファベットの「T」とも「Y」とも取れる形で、右が「O」。それを円で囲んで「TOYOMARU」と。左が釘、右が玉でパチンコを表現してもいるんですよ。

豊丸産業株式会社 代表取締役社長 永野 光容氏

風変わりなスペックを数多く排出

ミホ 豊丸がパチンコ業界で躍進するキッカケはいつでしたか？

永野氏 80年代の初頭「ビッグドン」という台があり、凄く売れたんです。その理由がボタン。当時は大当り図柄をボタンで狙い打つ攻略法が流行していました。そんなかなか、唯一通用しなかったのがウチの押しボタン。それで需要が殺到したのが最初です。あとは4インチのTFT液晶を搭載した「ピカイチ天国」。それからしばらくは10万台超えのヒット商品が生まれました。ただ、我々は特別な技術があるワケではなくアイデアで勝負しなければ生き残れない、という想いは常にあって、「キャプテンロバート」であるとか「天上のランプマスター」のような主流からそれたスペックを世に出し、良い意味で『変態メーカー』と呼ばれるに至ると（笑）。

ミホ そう呼ばれることは社長自身どう感じていらっしゃいますか？

永野氏 ヘンタイにも「変態」と「変体」2つの字があって、ボクは後者かなと。ひとつの場所に留まらない、市場の変化に合わせて会社も変わっていかねば、という思想は常に持っています。

ミホ 企業タイアップの台が印象的です。裏話があれば教えてください。

永野氏 出玉スピードが「はやい」、出玉が多く「うまい」、台価格が「やすい」という台の企画があって、すぐに某有名牛丼チェーンを連想。先方に企画を持ち込んだのですが、結果不採用となりました。他の企業にも企画を持ち込み、手を差し伸べていただいたのが「餃子の王将」さん。パチンコ化許諾だけではなく、たくさんのお気遣いをしていただきました。

ミホ 本当だ！ 私ずっと「なんでラッパ？」と思っていました。

永野氏 某製薬会社に似ているとよく言われますが偶然なんですよ（笑）。

パチンコ業界に留まらず福祉業界にも展開

ミホ パチンコ以外に福祉事業も手掛けています。

永野氏 従来のパチンコ台と運動を掛け合わせた『エアロビックトレパチ』、テーブル型の画面上を手で操作し運動と多人数でのコミュニケーションが可能な『トレパチテーブル』、若者から高齢者まで世代や特性を越え楽しめるモーションセンサーカメラ連動型レクリエーションツール『TANO』の3製品は多くの福祉施設へ導入いただいています。パチンコで培った楽しませ方のノウハウを高齢者福祉の分野へ転用できれば、お年寄りの皆さんをもっと「笑顔」にできるのではないか、と。詳しくは豊丸産業株式会社 未来事業本部のYouTubeチャンネルをご覧ください。

ミホ 最後に、稼働中の台と今後登場予定の台のPRをお願いします。

ミホ：パチンコ必勝ガイドが誇る群馬在住のギャルライター。乗り打ちではめっぽう強く、1人の時はチト弱いヒキが最近の悩み。

永野氏 初当り確率1／50未満で遊びやすく、かつLTを搭載して適度な出玉感を有する『超甘LTシリーズ』を現在展開中です。今年の夏頃にはその発展型、超甘LTのゲーム性をさらに拡張した台を発表予定です。デカヘソのように回って当然な昨今流行の台は3枚投入すれば必ず遊べるパチスロに寄せているように感じ、どこか作業感が拭えません。我々の最新機種はその対極。玉の動きで楽しむ「コレが本物のパチンコだ！」と自信を持って言えるような台に仕上がっていますので、ご期待ください！

豊丸産業未来事業本部のYouTubeチャンネルはこちら ▼

注目の新機種情報

全国導入日 3/3～

e 魔法少女まどか☆マギカ3 時間遡行～始まりの願い～ （京楽産業.）

継続率約80%を誇る「アルティメット超RUSH」を搭載し、大当りの75%で約3,000個の出玉が得られる出玉性能と継続率を両立させた大人気アニメ「魔法少女まどか☆マギカ」シリーズの最新パチンコ機。「P-スキップ機能」と「P-スキップレバー」によるハズレ変動の短縮に加え、ステージからの入賞率を高める「ナイスキャッチステージ」、右打ち中安心して打ちっぱなしが可能な「こぼしゼロゲージ」の搭載により、新感覚のストレスフリーな遊技を実現した一台となっている。

©Magica Quartet/Aniplex, Madoka Project ©KYORAKU

大当たり確率 約1/319.9

全国導入日 3/3～

eアクダマドライブ （三洋）

初当たり後は100%STに突入する誰もが挑みやすい「安心感」を備え、ラッキートリガー発動後は大当り出玉オール3000個獲得できる「出玉感」を味わうことのできる完全両立スペック。

また、新筐体である「マルチフレーム枠」の搭載により、左右・中央で操作可能なマルチハンドルや、イヤホンジャックを搭載し、「快適さ」と迫力のある「世界観」をシンクロさせた遊技を体験することができる。

©ぴえろ·TooKyoGames ／アクダマドライブ製作委員会 ©SANYO BUSSAN CO.,LTD.

大当たり確率 約1/319.6

※導入日は一部地域によって、異なります。

パチンコ・パチスロホール&イチ推し店員、情報募集中

「オレの町の話題のホール」「イチ推し店員。この店のあの娘を推したい」、また、「うちのココが他店とは違う。自慢できるセールスポイントはこれ」「ぜひウチのアイドル店員を紹介したい」など、情報を募集中です。●問い合わせ＝弊社「KIBUN PACHI−PACHI委員会」gendai@nk-gendai.co.jp（右QRコード）まで。

次回掲載は3月27日（金）の予定です

過去の掲載はこちらで読めます https://www.nikkoso.jp